

別記

第3号様式

京都府教育委員会教育長 様

令和5年3月17日

コミュニティ名 算数プラスワン
代表者所属名 向日市立第2向陽小学校
代表者職・氏名 教諭 奥野成宏

京都府若手教員学び合いのコミュニティ育成支援事業報告書

次のとおり報告します。

1 コミュニティ名

算数プラスワン

2 研究テーマ

主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善
～算数科での実践を他教科に広げる～

3 研究の目的

算数科を基盤とした一層の授業改善を図るとともに、その成果を他教科にも生かすことを通して、会員の授業力、指導力の向上を図る。

4 研究の成果と課題

これまで算数科で研究してきたのは、主に、①子どもたちが「問い」を持つ仕掛け、②子どもたち自身が見方・考え方を深めていく仕掛け、③子どもたちが自分たちで学習を深めたり広げたりしていくための仕掛け、この三つである。これらの技法は、国語や社会でも有効であった。

特に、国語科においては、学習の系統性や学習すべき用語や読み方、単元を貫く問いと、それを引き出すズレを生む課題を整理した。これらは、学習指導要領解説をもとに作成し、乙訓地域で使われている教科書に掲載されている

1年生から6年生までの説明的文章、物語的文章の全てを網羅することができた。

次に、社会科においては、単元計画の作り方と本時の授業の作り方についてまとめることができた。

今後は、これらの技法をより広い教科でも活用できるように研究を進めていきたい。特に、活動の多い図画工作科や音楽科、体育科の授業改善は我々にとって課題である。また、子どもたちにとってなじみの浅い外国語などについては、教科の特性に応じた方法も考えていきたい。

5 研究成果の波及方法

研究成果情報は、会員所属校の校内研等で発信・共有した。

6 研究（活動）実績*

年月	研究（活動）内容（具体的に記載）	活動場所
8月	年間計画を立てる	第2向陽小学校
9月	授業研究会と実践報告	第2向陽小学校
10月	授業研究会と実践報告	第2向陽小学校
11月	授業研究会と実践報告	第2向陽小学校
12月	授業研究会と実践報告	第2向陽小学校
1月	授業研究会と実践報告	第2向陽小学校
2月	授業研究会と実践報告	第2向陽小学校
3月	年間成果まとめ、所属校等での共有	第2向陽小学校